

山陰道 觀音峠 附近 道路 改良 工事

内務省大阪土木出張所技師 小 野 龍 一

1. 總 說 本工事は國道第18號線の内京都府船井郡園部町地先觀音峠附近の改良工事を昭和八年度産業開發事業として内務省直轄を以て施工中のものにして本國道は京阪津方面より龜岡、園部、福知山等を経て日本海方面の舞鶴其他樞要地と連絡する重要路の一たり。

2 前記園部町地先より同郡竹野村に至る在來國道は専ら山間道路にして其の最高部たる觀音峠路面に於て海拔 285 米に位し幅員平均 5.5 米勾配平均 18 分の 1 此内最急勾配 14 分の 1 最小屈曲半径 11 米に足らざる個所杯あり急坂屈曲相連続し見透し悪しく交通甚だ困難なる難所なり。

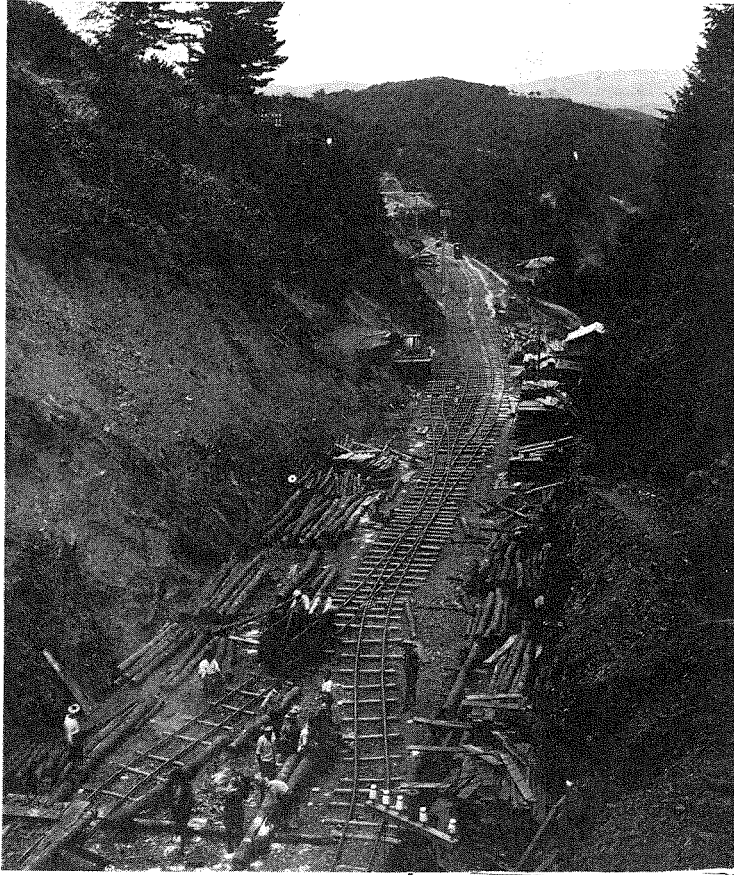
3. 本改良工事に於ては工費豫算 30 萬圓を以て現在峠路面より約 20 米低下せる地點に延長 240 米の隧道を新設して勾配の緩和及距

離の短縮を計ると共に一般幅員を擴大するものにして隧道及前後取合道路共施工延長 2,540 米に涉り幅員を有効 7.5 米勾配は平均 22 分の 1 最小屈曲半径 70 米とし歩車道の區別なき砂利道とす改良前道路と本計畫道路とを其延長距離に就き比較するに同一起終點間に於て優に 700 米の短縮となり改良前道路延長の 8 割内となるものなり。

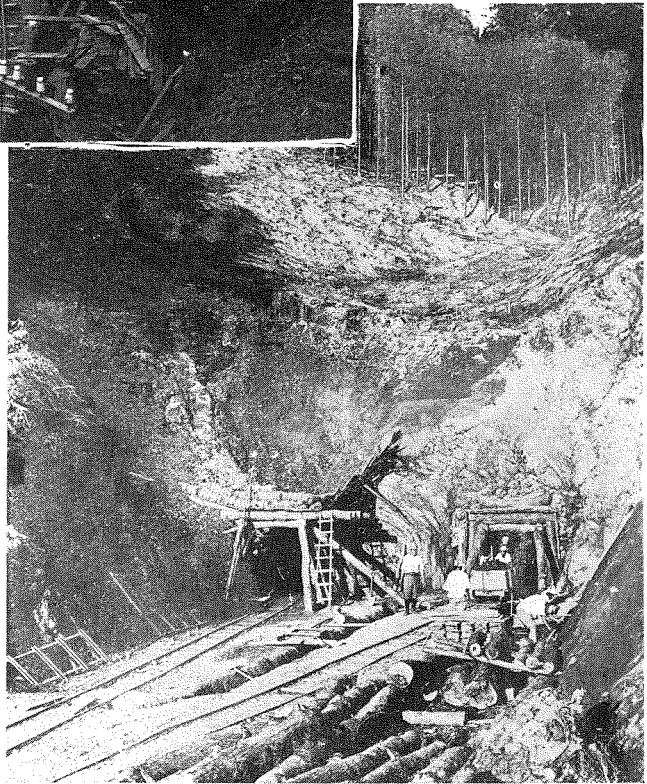
4. 新設隧道は有効幅員 7.5 米高 5.5 米路面縱斷勾配 100 分の 1 延長 240 米の三心橢圓形拱にして側壁は路面上 2.25 米迄を場所打混凝土造其上部迫持部は混凝土塊二枚卷(厚口 0.48 米)又は三枚卷(厚口 0.72 米)とし坑門口其他特殊個所は四枚卷(厚口 0.96 米)とせり、隧道内路面は歩車道の區別を設けず膠石鋪裝とするものにして隧道設計概要並に設計圖面は別紙の通とす。

觀 音 峠 新 設 隧 道 設 計 概 要

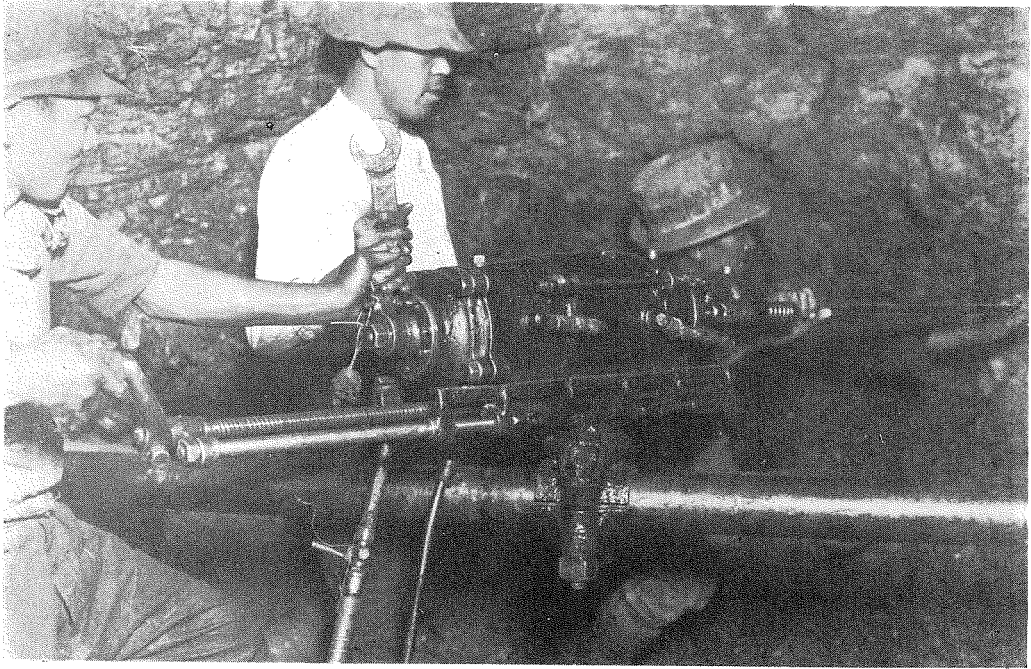
1. 隧道所在地	自京都府船井郡園部町木崎		
	至同 竹野村新水戸		
2. 路線名	國道第十八號線京都國道		
3. 工事施工年度	昭和八年度		
4. 全 延 長	240 米		
5. 有 効 幅 員	7.50 米		
6. 有 効 高	5.50 米		
7. 卷立材料及厚	混凝土ブロック	硬 岩 部 二枚(0.48 米)	軟 岩 部 三枚(0.96 米)
8. 岩 質	硬岩及軟岩		
9. 縱 斷 勾 配	100 分の 1		
10. 總 工 費	144,000 圓	1 米當り工費	600 圓
11. 掘鑿費運搬共	導 坑 費 切 擴 費	16,986	70,80
12. 支 保 工 費	29,143	〃	121,40
13. 卷 立 費	13,168	〃	54,90
14. 坑 門 費	61,453	〃	256,00
15. 路 面 鋪 裝	7,944	〃	29, 0
16. 側溝其他諸掛	5,576	〃	23,20
	10,630	〃	44,30



(1) 京都府船井郡園部町木崎観音峠東側、観音峠隧道東口附近収合道路工事中の状況。



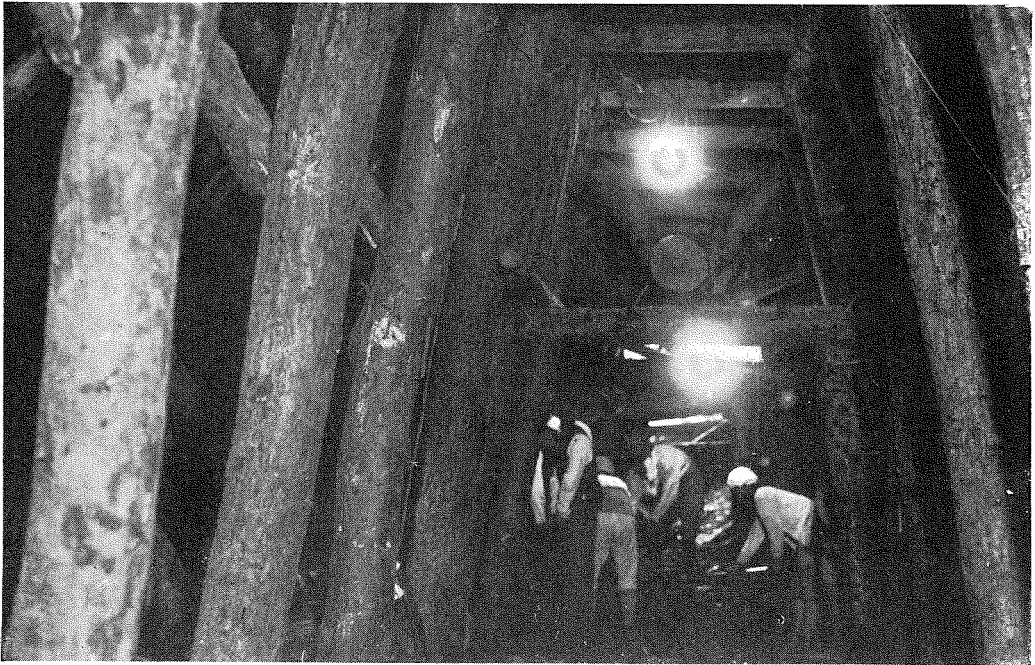
(2) 京都府船井郡竹野村新水戸、観音峠隧道西口状況。



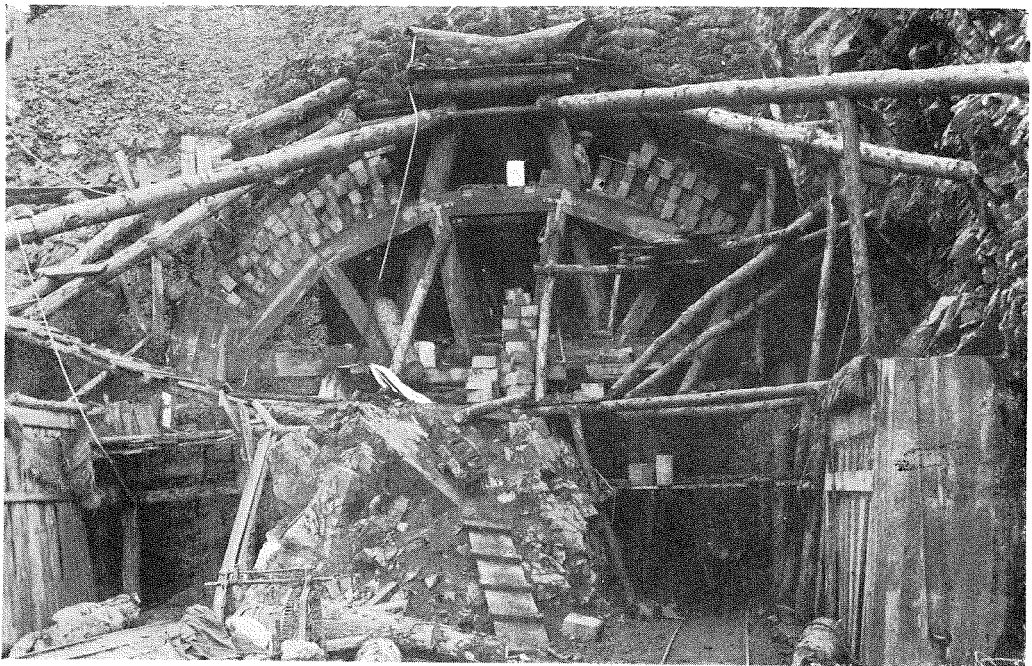
(3) 観音峠隧道東口導坑内に於て鑿岩機使用中の状況。



(4) 昭和八年九月二十六日導坑貫通式。坂本所長の手に依り電氣爆破を行ふ。



(5) 観音峠隧道丸形切擴支保工状況。



(6) 観音峠隧道坑門附近穹拱捲立中の状況。

(7) 觀音峠隧道新設之計圖。

